

原木生産の低コスト化の進捗状況

林業課・森林整備課

○令和3年度末の進捗状況

- (1) 県全体の原木生産コストは平成30年度に比べ3%低減
- (2) 植林から伐採までの1サイクルの生産コストは平成30年度に比べ9.7%低減

○主な取り組み

森林資源が特に成熟した地域における林業専用道・森林作業道の集中整備、高性能林業機械の積極的な導入と効率的な稼働、ICT機器等の導入を推進。

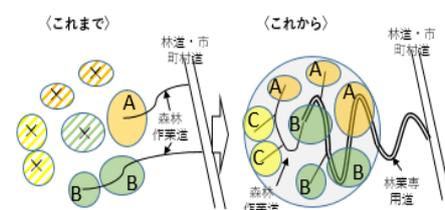
<令和3年度実績>

- (1) 循環型林業拠点団地の設定 … 16 団地 (R1 からの累計 57 団地)
- (2) 林業専用道整備 … 11.1km
- (3) 森林作業道整備 … 183km
- (4) 高性能林業機械の導入 … 19 台
- (5) ICT 機器等省力化技術の導入 … 12 台 (うち 1 台は高性能林業機械と重複)

循環型林業拠点団地設定状況 (累計)

	松江	雲南	出雲	県央	浜田	益田	隠岐	合計
団地数	5	13	7	14	5	8	5	57
面積 (ha)	567	2,160	914	1,893	1,257	2,160	899	9,849

循環型林業拠点団地とは



[循環型林業拠点団地の設定基準]

- ・区域内の8齢級以上の人工林面積が50ha以上
- ・かつ、上記人工林面積が区域面積の50%以上



林業専用道開設状況



高性能林業機械による原木生産